

検 査 課 業 務 概 要

検査課では「千葉県検査業務運営要領」に基づき、関係各課と連携を密にして検査業務を実施している。

主な検査業務は、臨床検査、細菌検査、食品衛生検査及び精度管理である。

臨床検査は、エイズ対策・肝炎対策等に係る検査及び原子爆弾被爆者対策事業に係る尿一般検査、細菌検査は、食中毒及び感染症発生等に伴う検査、及び食品衛生法に係る腸内細菌検査、食品衛生検査は、収去食品（規格食品、規格外食品及び汚染実態調査対象食品）、食中毒及び苦情食品等の検査である。

また、検査技術及び精度の向上のため、精度管理事業を実施した。

成田支所へは、細菌検査受付、HIV の即日検査に検査課員が出向き対応している。

1 臨床検査及び細菌検査

(1) 臨床検査

エイズ対策として HIV 抗体検査を 328 件、性病予防対策としてクラミジア抗体検査 305 件及び梅毒検査 315 件、肝炎対策として HBs 抗原検査 327 件及び HCV 抗体検査 326 件を実施した。

原子爆弾被爆者を対象とした健康診断では、尿検査を 71 件実施した。

(2) 細菌検査

ア 平常時検査

平常時の感染症対策として、給食施設従事者、食品取扱業者及び水道施設従事者等を対象とした腸管出血性大腸菌 0157、赤痢菌、チフス菌及びパラチフス A 菌等の腸内細菌検査を 13,182 件実施し、腸管出血性大腸菌 0157 とサルモネラ属菌を、それぞれ 1 件検出した。

イ 感染症発生等に伴う検査

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、患者、家族・接触者等の菌検索を 15 事案 49 検体実施し、腸管出血性大腸菌 0121 を 5 件、腸管出血性大腸菌 0103 を 2 件検出した。

2 食品衛生検査

(1) 食品細菌検査

食品機動監視課が監視指導を推進するために、管内施設から収去した食品等について 202 検体 1,099 項目実施した。

(2) 乳類規格試験

食品機動監視課が収去した市販の牛乳等について、規格試験を 8 検体 36 項目実施した。

(3) 食中毒及び苦情食品等の検査

健康危機事案である食中毒及び苦情食品等の検査を 48 事案 336 検体 6,289 項目実施し、黄色ブドウ球菌 33 件、カンピロバクター 3 件、サルモネラ属菌 1 件、腸炎ビブリオ 2 件、ウエルシュ菌 7 件を検出した。

ノロウイルス検査は、285 件中 122 件が陽性であった。

ノロウイルス以外のウイルスでは、サポウイルス 8 件、ロタウイルス 4 件を検出した。

3 精度管理

検査結果の信頼性を確保するため、検査の都度行う内部精度管理及び外部機関が行う外部精度管理を実施した。内部精度管理、外部精度管理ともに良好な結果であった。

1 臨床検査及び細菌検査

(1) 臨床検査

表 1 - (1) 臨床検査実施状況

(単位：件)

区 分			平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	印旛 保健所	成田 支所
血 液	梅毒	T P 法	300	288	315	209	106
		S T S 法	300	288	315	209	106
	H I V 抗体		330	324	328	219	109
	クラミジア抗体		293	282	305	200	105
	H C V 抗体		304	293	326	218	108
	H B s 抗原		306	295	327	219	108
尿	糖		65	65	71	71	—
	蛋白		65	65	71	71	—
	ウロビリノーゲン		65	65	71	71	—
	潜血		65	65	71	71	—
喀 痰	結核菌	塗抹鏡検	—	—	—	—	—
		培 養	—	—	—	—	—
便	寄生虫	塗抹鏡検	—	—	—	—	—
		ぎょう虫卵	6	3	24	1	23

(2) 細菌検査

表 1 - (2) - ア 平常時対策としての腸内細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分			計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
平成 24 年度			13,533	8,914	2,708	1,058	853
平成 25 年度			13,651	9,289	2,557	1,043	762
平成 26 年度			13,182	9,359	2,505	1,093	225
印 旛 保 健 所	赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌		2,958	2,422	63	401	72
	腸管出血性大腸菌 0157		4,098	2,587	1,158	267	86
	その他の菌(腸炎ビブリオ)		24	—	—	—	24
成 田 支 所	赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌		2,299	1,950	46	282	21
	腸管出血性大腸菌 0157		3,801	2,400	1,238	143	20
	腸管出血性大腸菌 026		1	—	—	—	1
	腸管出血性大腸菌 0111		1	—	—	—	1

表 1－(2)－イ 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位:件)

区 分		計	便			飲料水	食品・吐物	拭き取り
			経過者・患者	接触者・家族	その他			
平成 24 年度		286	62	222	2	—	—	—
平成 25 年度		60	30	30	—	—	—	—
平成 26 年度		49	21	28	—	—	—	—
印旛保健所	赤痢菌	—	—	—	—	—	—	—
	チフス菌	3	0	3	—	—	—	—
	パラチフス A 菌	—	—	—	—	—	—	—
	コレラ菌	—	—	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 0157	9	5	4	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 026	2	0	2	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 0121	11	7	4	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 0103	8	4	4	—	—	—	—
成田支所	赤痢菌	3	3	0	—	—	—	—
	チフス菌	—	—	—	—	—	—	—
	パラチフス A 菌	—	—	—	—	—	—	—
	コレラ菌	—	—	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 0157	8	2	6	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 026	4	0	4	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 0112	1	0	1	—	—	—	—
検出菌状況	腸管出血性大腸菌 0121	5	2	3	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 0103	2	2	0	—	—	—	—

2 食品衛生検査

(1) 食品細菌検査

表 2－(1) 食品細菌検査実施状況

(単位: 件)

区 分		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	印旛保健所	成田支所
検 体 数		223	199	202	202	—
項 目 数		1, 155	1, 042	1, 099	1, 099	—
項 目 内 訳	細菌数 (生菌数)	199	181	187	187	—
	大腸菌群の有無	189	187	177	177	—
	大腸菌 (E. coli)	126	112	108	108	—
	大腸菌 (E. coli) 最確数	0	3	3	3	—
	黄色ブドウ球菌	206	195	195	195	—
	サルモネラ属菌	201	190	189	189	—
	腸炎ビブリオ	7	20	10	10	—
	腸炎ビブリオ最確数	0	3	13	13	—
	カンピロバクター	179	107	113	113	—
	腸管出血性大腸菌 0157	41	36	96	96	—
	腸管出血性大腸菌 026	9	4	4	4	—
	腸管出血性大腸菌 0111	9	4	4	4	—
	恒温試験	5	0	0	0	—
	細菌試験	5	0	0	0	—

(2) 乳類規格試験

表 2－(2) 乳類規格試験実施状況

(単位: 件)

区 分		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	印旛保健所	成田支所
検 体 数		7	8	8	8	—
項 目 数		30	36	36	36	—
項 目 内 訳	細菌数 (生菌数)	7	8	8	8	—
	大腸菌群の有無	7	8	8	8	—
	比重	4	5	5	5	—
	酸度	4	5	5	5	—
	無脂乳固形分	4	5	5	5	—
	乳脂肪分	4	5	5	5	—

(3) 食中毒及び苦情食品等の検査

表 2－(3)－ア 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	食品	便	吐物	拭取	その他
平成 24 年度	検体数	330	12	291	5	22	－
	項目数	6,264	228	5,613	5	418	－
平成 25 年度	検体数	333	18	297	1	17	－
	項目数	6,358	342	5,673	20	323	－
平成 26 年度	検体数	336	11	290	－	35	－
	項目数	6,289	209	5,415	－	665	－
実 施 項 目	コレラ菌	316	11	270	－	35	－
	赤痢菌	316	11	270	－	35	－
	チフス菌	316	11	270	－	35	－
	パラチフス A 菌	316	11	270	－	35	－
	腸炎ビブリオ	316	11	270	－	35	－
	NAGビブリオ	316	11	270	－	35	－
	ビブリオ ミミクス	316	11	270	－	35	－
	ビブリオ フルビアリス	316	11	270	－	35	－
	黄色ブドウ球菌	316	11	270	－	35	－
	サルモネラ属菌	316	11	270	－	35	－
	セレウス菌	316	11	270	－	35	－
	ウェルシュ菌	316	11	270	－	35	－
	カンピロバクター	316	11	270	－	35	－
	エルシニア エンテロコリチカ	316	11	270	－	35	－
	エロモナス ヒドロフィラ	316	11	270	－	35	－
	エロモナス ソブリア	316	11	270	－	35	－
	プレジオモナス シゲロイデス	316	11	270	－	35	－
	病原性大腸菌	316	11	270	－	35	－
	腸管出血性大腸菌 0157	316	11	270	－	35	－
	ノロウイルス	285	－	285	－	－	－
検 出 菌 内 訳	大腸菌群	－	－	－	－	－	－
	大腸菌	－	－	－	－	－	－
	生菌数	－	－	－	－	－	－
	黄色ブドウ球菌	33	－	33	－	－	－
	ウェルシュ菌	7	－	7	－	－	－
	カンピロバクター	3	1	2	－	－	－
	サルモネラ属菌	1	－	1	－	－	－
	腸炎ビブリオ	2	－	2	－	－	－
	ノロウイルス	122	－	122	－	－	－
	サポウイルス	8	－	8	－	－	－
	ロタウイルス	4	－	4	－	－	－

表 2－(3)－イ 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況
(当年度保健所別・再掲)

(単位：件)

項 目		印旛保健所	成田支所
コレラ菌		186	130
赤痢菌		186	130
チフス菌		186	130
パラチフス A 菌		186	130
腸炎ビブリオ		186	130
NAGビブリオ		186	130
ビブリオ ミミクス		186	130
ビブリオ フルビアリス		186	130
黄色ブドウ球菌		186	130
サルモネラ属菌		186	130
セレウス菌		186	130
ウェルシュ菌		186	130
カンピロバクター		186	130
エルシニア エンテロコリチカ		186	130
エロモナス ヒドロフィラ		186	130
エロモナス ソブリア		186	130
プレジオモナス シゲロイデス		186	130
病原性大腸菌		186	130
腸管出血性大腸菌 0157		186	130
ノロウイルス		172	113
大 腸 菌 群		—	—
大 腸 菌		—	—
生 菌 数		—	—
合計		3,706	2,583
検 出 菌 等 内 訳	黄色ブドウ球菌	11	22
	ウェルシュ菌	6	1
	カンピロバクター	1	2
	サルモネラ属菌	1	—
	腸炎ビブリオ	2	—
	ノロウイルス	96	26
	サポウイルス	5	3
	ロタウイルス	—	4

3 精度管理

(1) 内部精度管理

表 3- (1) 内部精度管理実施状況

項 目		実施回数
添加回収試験	生菌数	36
繰り返し試験	生菌数	4
陽性対照	腸管出血性大腸菌 0157	9
	腸管出血性大腸菌 026	1
	腸管出血性大腸菌 0111	1
	黄色ブドウ球菌	17
	サルモネラ属菌	16
	セレウス菌	—
	腸炎ビブリオ	3
	大 腸 菌	26

(2) 外部精度管理

表 3- (2) 外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
財団法人 食品薬品安全センター	一般細菌数
	大腸菌群
	黄色ブドウ球菌
	サルモネラ属菌
	大腸菌 (E.coli)
千葉県衛生研究所	ビブリオ属菌の検出
	ノロウイルス